

「東京海上メザニン1号投資事業有限責任組合」の募集完了について

東京海上メザニン株式会社（以下、「東京海上メザニン」）は、メザニン投資（*1）を専門に行うファンドとして設立した「東京海上メザニン1号投資事業有限責任組合」（以下、「TMMZ1号ファンド」）の募集を完了しましたのでお知らせいたします。

TMMZ1号ファンドは、2014年1月14日に東京海上メザニンを無限責任組合員、東京海上日動火災保険株式会社（以下、「東京海上日動」）を有限責任組合員として設立されました。以来、1年余りにわたりファンド募集活動を継続してまいりましたが、このたび、銀行や年金基金、保険会社等の国内機関投資家から、総額395億円のコミットメントを頂戴して、TMMZ1号ファンドの募集を完了する運びとなりました。また、ファンド設立以降、募集活動と並行して投資活動も開始しており、既に複数の投資を実行しています。

東京海上メザニンは、これまでに築き上げたネットワークや経験・ノウハウを結集し、優良なメザニン案件による投資ポートフォリオを構築することで、TMMZ1号ファンドの投資収益の実現を図っていく所存です。

（*1）メザニンとは、通常の借入（銀行ローン）と資本（普通株式）の中間に位置する資金調達手法の総称であり、主にバイアウト（企業買収）ファンドや事業会社による企業買収の資金調達に活用されています。メザニンは、優先株式、劣後ローン、劣後社債といった形態を採ることが一般的であり、いずれも、議決権の希薄化を原則として生じさせない性質の資金調達手法であります。銀行ローンよりも返済・償還順位が劣後するものの比較的高水準の利息・配当（インカム）が付されており、ミドルリスク・ミドルリターン投資特性を有しています。

東京海上メザニンについて

東京海上メザニンは、2013年11月22日、東京海上日動の100%子会社として資本金等3億円で新設された、メザニンファンド運営会社です。

東京海上日動は2000年代初頭より自己資金を用いたメザニン投資活動を行っており、メザニン投資のパイオニアとしての豊富な実績・高い評価を確立してまいりました。東京海上メザニンは、東京海上日動でメザニン投資業務に従事していたメンバーにより運営されており、東京海上日動で培った投資哲学や戦略、ネットワークを継承しています。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

東京海上メザニン株式会社

〒102-0075

東京都千代田区三番町6番地4

パートナー 齊藤 陽一

TEL 03-3515-2210

本プレスリリースは、東京海上メザニンの活動実績について一般的に公表することのみを目的としており、いかなる意味においても東京海上メザニンの運営する「東京海上メザニン1号投資事業有限責任組合」の組合持分その他の有価証券の取得の勧誘を構成するものではありません。